

鹿児島市立和田小学校 学校だより

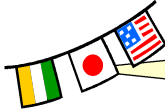
5月号

七ツ島

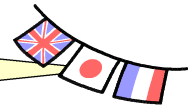


5月

令和5年5月30日発行



4年ぶりの大運動会



校長 池田 浩



昨年度までの3年間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、「体育学習発表会」の名称で、万国旗もありませんでした。また、開会式・閉会式も簡単にすませ、半分の学年の競技しか応援することができませんでした。さらに、成績発表や優勝旗授与もありませんでした。

しかし、今年度は4年ぶりの「大運動会」として、青空の下、盛大に開催しました。子供たちは、全ての競技を見たり、声を出しての応援をしたりすることができました。

さらに、昨年度まで1人～2人と観覧者を制限していましたが、今年度は、久しぶりの制限なしの大運動会になり、おじいちゃん・おばあちゃん、お兄ちゃん・お姉ちゃん、弟・妹、そして、来賓や地域の方々など、たくさんの方々に来ていただくことができました。

開会式・閉会式では、これまで教頭先生が述べていた開会宣言・閉会宣言でしたが、今年度は、初めての運動会を迎える1年生が元気いっぱいの「はじめの言葉」を、小学校最後の運動会を終えた6年生が感動的な「おわりの言葉」を述べ、子供主体の運動会にふさわしかったと思います。

運動会の華である応援団も、一生懸命に練習をし、赤・白それぞれのよさを取り入れたエール交換や応援をしました。短い期間の練習でしたが、まっすぐに伸びた腕やしっかりと落とした腰、後ろにのけぞった姿勢など、見事な応援ぶりでした。他の人のために応援するという貴重な経験になったと思います。

子供たちも、児童会で考えたスローガン「ベストをつくせ 太陽よりも熱い 和田っ子魂」にもあるように、太陽の暑い日差しに負けないように、赤組のため、白組のために、それぞれ精一杯に応援して、和田っ子魂を見せてくれました。

ベストをつくせ 太陽よりも熱い 和田っ子魂

1年生の初めての「かけっこ」や「大玉ころりん」では、入学して間もない1年生の子供たちが、一生懸命に練習したかわいらしい姿を披露しました。

2年生の表現「新時代」は、Adoの「ONE PIECE」のテーマ曲に合わせ、赤・青・黄・緑のクラスカラーのポンポンを巧みに使い、カッコいい動きを見せてくれました。



3年生の「和田っ子タイフーン121号」では、竹の棒を使い、各学級で作戦を考えながら、見事なチームワークを見せてくれました。

4年生は、国体で披露される表現「ゆめ～KIBAIYANSE～」を軽やかなステップで踊りました。本番では黒豚の「かごぶー（ぐりぶーの子供）」が飛び入り参加し、花を添えてくれました。

5年生は、「学級対抗リレー」で力強い走りをしてくれました。練習の様子は、5月16日付け南日本新聞の1面トップに、カラー写真で掲載されました。

6年生は、他学年より1種目多い3種目でしたが、赤いはっぴを着て、本校伝統の「WADA OHARA」と「青年おはら節」をダイナミックな動きで踊りました。



また、PTA役員の皆さんには、学校の警備や観覧の入替指示など、暑い中、大変お世話になりました。ありがとうございました。

子供たちにとっても、保護者・地域の皆さんにとっても、4年ぶりの観覧者の制限なしの大運動会を楽しんでいただけたのではないかと思います。御協力ありがとうございました。